

NPO 法人 エコシティ志木

志木市で活動している自然保護団体で、会員数も多く多彩な活動に取り組んでいます。

■団体の概要

NPO 法人エコシティ志木は会員数 65 人ほどですが、平均年齢は比較的高く遠方に住む人もおり、常時活動に参加する会員は少ないものの、他の会員は会費を払って活動に協力しています。

■西原斜面林の維持管理活動

志木市幸町の旧西原地区にある斜面林で、平成 14 年から下草刈りやごみ拾いなどの維持管理活動を志木市のアダプト制度により行ってきました。当時は志木市が地主から借地し固定資産税を減免して保全していました。現在は、土地区画整理事業にともない公園として整備中で、管理活動は休止しています。斜面の下部には市民による掘削で復活された湧水がわき出ています。



西原斜面林の様子

■いろは親水公園の維持管理

志木市役所の近くにあるいろは親水公園こもれびのこみち斜面林では、下草刈りやごみ拾いなどの維持管理活動を行っています。

この活動は、志木市で実施している志木市市民プロポーザル方式「公園美化活動会」に応募し、いろは親水公園こもれびのこみち斜面林の維持管理団体として選定され、志木市から一定額の報奨費を受けて実施しています。



いろは親水公園の斜面林と湧水

もともとは志木市が地主から借りていた土地でしたが、最近、地主が志木市へ土地を寄付しました。

■自然観察会

年間 4 回程度、柳瀬川の河川敷などで自然観察会を行っています。春の野草、夏の魚とり、秋の鳴く虫、冬の水鳥等、季節ごとのテーマで実施しています。



ふるさと 手づくり郷土賞

国土交通省では、地域の魅力や個性を創出している、良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を一体の成果として発掘・評価し、「手づくり郷土賞」として表彰することにより、好事例を広く紹介し、個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が進むことを目指しています。

いろは親水公園は平成 7 年度の「手づくり郷土賞自然部門」を受賞しました。